

日本台湾学会第13期理事会第5回常任理事会（抄）

日時 : 2024年12月21日（土）13:30-17:00
場所 : 関西大学東京センター+オンライン（Zoom）
出席 : 〔会場〕五十嵐隆幸、北波道子、松金公正、山崎直也
〔オンライン〕赤松美和子、上水流久彦、洪郁如、清水麗、菅野敦志、富田哲、松田康博（15時頃から参加）、宮岡真央子、松本充豊（学会賞選考委員長）、大東和重（大会実行委員長／15時頃まで参加）、
〔欠席〕明田川聡士
主宰 : 北波道子（理事長）
書記 : 小野純子（オンライン／15時頃まで参加）15:00～五十嵐隆幸理事

【報告】

1. 理事長・事務局

（1）北波理事長

（2）川上事務局担当理事〔代理：五十嵐理事〕

以下の通り、会員数について報告がなされた。

○ 会員数（2024年12月15日現在）

- ・ 総会員数は452名（前回常任理事会からプラス4名）
- ・ 内訳：一般会員379名、学生会員54名、シニア会員19名

2. 各業務担当

（1）五十嵐総務担当理事

配布資料にもとづき、総務関連の報告がなされた。

（2）山崎会計財務担当理事

配布資料にもとづき、2024年7月20日以降の会計財務関連の報告がなされた。

（3）宮岡広報担当理事

配付資料にもとづき、広報関連の報告がなされた。

（4）赤松編集委員長

配布資料にもとづき、『日本台湾学会報』刊行状況と次号について報告がなされた。

（5）清水企画委員長〔代理：富田理事〕

配布資料にもとづき、第27回学術大会に関する報告がなされた。

（6）菅野・洪国際交流担当理事

配布資料にもとづき、国際交流担当事業について報告がなされた。。

（7）定例研究会（統括：明田川理事）〔代理：五十嵐理事〕

配布資料にもとづき、定例研究会について報告がなされた。

3. その他

○配付資料にもとづき、日本台湾学会賞への推薦依頼について松本選考委員長より報告がなされた。

○配付資料にもとづき、日本台湾学会学術賞について三澤選考委員長〔代理：北波理事長〕より報告がなされた。

【議題】

1. 第 27 回学術大会プログラム（清水企画委員長；代理富田理事）
富田理事より配布資料にもとづき以下、第 27 回学術大会プログラムの報告と審議が求められた。審議の結果、満場異議なく承認された。
2. 第 27 回学術大会会場校の準備状況および予算案（大東第 27 回学術大会実行委員長）
大東大会実行委員長より配布資料にもとづき第 27 回学術大会の運営状況と開催準備について審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
3. 次期以降の事務局運営（移転含む）について（五十嵐総務担当理事）
五十嵐総務担当理事より配布資料にもとづき事務局移転の方針（移転または委託）について審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
4. 事務局人件費について（五十嵐総務担当理事）
五十嵐総務担当理事より配布資料にもとづき事務局人件費について審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
5. パートナー会員申請手続きに関する規定の整備（五十嵐総務担当理事）
五十嵐総務担当理事より配布資料に基づきパートナー会員申請手続きに関する規定について審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
6. 会員の入退会（五十嵐総務担当理事）
五十嵐総務担当理事より配布資料に基づき会員の入退会について示され、審議が求められた。入会 1 件、退会 1 件は満場異議なく承認された。
7. 次回常任理事会の日程（五十嵐総務担当理事）
五十嵐総務担当理事より、次回常任理事会の日程調整について審議が求められた。審議は提案通り、満場異議なく承認された。
8. その他
○北波理事長より「理事選挙における電子投票の導入について」について提案が示され、審議が求められた。審議結果は、第 14 期で検討するよう申し送られることが満場一致で承認された。

以上